

全国老施協発第 1240 号
令和 4 年 8 月 31 日

各都道府県・指定都市老施協
会長 各位

公益社団法人全国老人福祉施設協議会
会長 平 石 朗
(公 印 省 略)

厚生労働省 令和4年度老健事業
BPSD の予防・軽減を目的とした認知症ケアモデルの普及促進に関する調査研究
～モデル事業実施施設のご推薦のお願い～

時下、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

令和元年 6 月に取りまとめられた認知症施策推進大綱では、認知症行動・心理症状 (BPSD) の適切な対応に向けたプログラムの開発を目標に掲げられるとともに、令和 3 年度介護報酬改定においても認知症施策推進大綱を踏まえた BPSD の適切な対応に対する評価について議論が行われました。

これを受け厚生労働省の老健事業によって令和 3～5 年度に調査研究が行われることとされ、令和 3 年度老健事業「BPSD の予防・軽減を目的とした認知症ケアモデルの普及促進に関する調査研究」では、ご推薦いただいたモデル事業実施施設のご協力によって BPSD の改善成果が示されました。一方でその他の評価指標の有用性等については継続して検討されることとなり、令和 4 年度老健事業として、「認知症の評価尺度のあり方に関する調査研究事業」と「BPSD の予防・軽減を目的とした認知症ケアモデルの普及促進に関する調査研究」の 2 つの調査研究事業において継続した検討が進められています。

今般、「BPSD の予防・軽減を目的とした認知症ケアモデルの普及促進に関する調査研究」を受託する認知症介護研究・研修東京センターより、当該調査研究の中で行われるモデル事業の実施施設推薦について別添のとおり依頼を受けております。

つきましては、別添資料をご参照のうえ、令和 4 年 9 月 20 日 (火) までに貴県 (市) 内より対象となる 1 施設のご推薦を賜りたくお願い申し上げます。ご多用のところ誠に恐れ入りますが、何卒よろしくお願いたします。

※ 「認知症の評価尺度のあり方に関する調査研究事業」においても、モデル事業が行われる見込みであり、正式な依頼があり次第、別途ご依頼させていただきます。

記

1. 募集内容 別添 1・別添 2 参照および説明動画参照
2. 対象種別 特別養護老人ホーム
3. 募集施設数 都道府県・指定都市ごとに 1 施設程度
4. 募集時期 令和 4 年 9 月 20 日 (火) まで

※ 本会への依頼は特養のみですが、全老健や全国 GH 協にも同様の依頼があるため、各県から特養、老健、グループホームから各 1 施設に協力いただく見込みです。

【添付文書】

- ・ 別添 1 調査協力説明資料
- ・ 別添 2 モデル事業施設等推薦の基本的考え方
- ・ 別添 3 研究協力者名簿
- ・ 調査協力説明動画 URL (YOUTUBE) <https://youtu.be/5sLuTWrxSMc>

【調査研究に関するお問い合わせ】

認知症介護研究・研修東京センター（担当：中村 様・月井 様）
〒168-0071 東京都杉並区高井戸西 1-12-1
TEL：03-6743-2165 FAX：03-3334-2156

【その他のお問い合わせ】

公益社団法人全国老人福祉施設協議会（担当：松岡・吉野・鈴木彩）
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-1塩崎ビル7階
TEL：03-5211-7700 FAX：03-5211-7705
電子メール：js.souken@roushikyo.or.jp